

## .NET Framework 3.5 のインストールがうまく進まない場合の対処方法

0x800F0806 のエラーは、主に「他のアップデートが進行中である」、あるいは「以前のアップデートの処理が完了しておらず、システムが待機状態になっている」ときによく発生するエラーです。Windows 11 でこのエラーを突破するための具体的な手順を、効果が高い順に紹介します。また、その他のエラーコードでも解決できる可能性もありますのでお試しください。

**ご注意:**システム設定を変更する操作が含まれますので、パソコンの操作に詳しい方と一緒に操作してください。また、管理者権限に昇格しての操作が必要です。ご利用のパソコンの状態によっては、下記操作を行っても改善しない場合があります。

---

### 1. 「更新プログラムのチェック」と「完全な再起動」

まずは、Windows11 の中で止まっている処理を終わらせる必要があります。

1. 「設定」>「Windows Update」を開き、「更新プログラムのチェック」をクリックします。
  2. もし保留中の更新があればすべて適用してください。
  3. 完了後、シャットダウンではなく「再起動」を選択して PC を立ち上げ直します。
    - ※「更新して再起動」が出ている場合は必ずそれを行ってください。
  4. 再起動後、再度 .NET Framework 3.5 のインストールを試してください。
- 

### 2. コンポーネントストアのクリーンアップ(最有力候補)

0x800F0806 エラーの場合、システム内部の「整理整頓」を行うことで解決するケースが非常に多いです。

1. スタート画面で「cmd」と入力し、スタート画面の 右半分の下側 にある「管理者として実行」します。
2. 以下のコマンドを 1 つずつ順番に貼り付けて実行してください。

```
dism /online /cleanup-image /startcomponentcleanup
```

(処理完了までに数分から数十分かかる場合があります)
3. 完了したら、続けて以下を実行します。

```
dism /online /enable-feature /featurename:NetFX3 /all
```

※ここで、エラーなく完了すれば、.NET Framework 3.5 がインストール済みの状態になります。

---

### 3. Windows Update キャッシュのリセット

アップデートの管理データが壊れているせいで「変更できません」と言われている可能性があります。

1. 管理者としてコマンドプロンプトを開きます。
2. 以下のコマンドを 1 行ずつ実行して、関連サービスを一時停止します。

```
net stop wuauaserv
```

```
net stop bits
```
3. 次に、キャッシュフォルダの名前を変更して無効化します(中身をリセットするため)。

```
ren C:¥Windows¥SoftwareDistribution SoftwareDistribution.old
```
4. 停止したサービスを再開します。

```
net start wuauaserv
```

```
net start bits
```
5. この状態で、再度 .NET Framework 3.5 のインストールを試してください。

4. Windows11 の ISO イメージをダウンロードして、その ISO イメージから .NET Framework 3.5 をインストール方法前半の1番から3番でも解決できない場合は、Windows 11 の ISO イメージをダウンロードして、その ISO イメージから .NET Framework 3.5 をインストールすることができますので、下記の手順でインストールを進めてください。

---

### 1. Microsoft 公式サイトへアクセスする

まず、以下の公式ダウンロードページを開きます。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows11>

---

### 2. ISO イメージをダウンロードする手順

ページ内にはいくつか選択肢がありますが、「x64 デバイス用 Windows 11 ディスク イメージ (ISO) をダウンロードする」という項目を探してください。

1. 「ダウンロードを選択」のプルダウンメニューから「Windows 11 (x64 デバイス用のマルチエディション ISO)」を選択します。
  2. 「今すぐダウンロード」ボタンをクリックします。
  3. 「製品の言語の選択」が表示されるので、「日本語」を選択して「確認」をクリックします。
  4. 「64-bit ダウンロード」ボタンが表示されるので、それをクリックすると ISO ファイルのダウンロードが始まります。  
(※ファイルサイズは8GB 近くありますので、ダウンロードには数十分から数時間かかる場合があります。)
- 

### 3. ダウンロードした後の操作(マウント)

ISO ファイル(例:Win11\_25H2\_Japanese\_x64v2.iso)が保存できたら、以下の手順で中身を確認します。

1. 保存した ISO ファイルを右クリックして「マウント」を選択します。
  2. エクスプローラーに「DVD ドライブ」として新しいドライブが現れます。(ドライブ名を確認してメモしてください)
  3. その中にある sources > sxs フォルダが存在することを確認してください。(この sxs フォルダの中に、.NET 3.5 のインストールに必要なデータが入っています。)
- 

### 4. 仕上げ:.NET Framework3.5 のインストールコマンドの実行

下記の管理者権限のコマンドプロンプトで前述のコマンドを実行します。

(※下記のコマンドの後半に出てくる「D:」の部分は、メモしたドライブ名に合わせて書き換えてください。)

```
Dism /online /enable-feature /featurename:NetFx3 /All /Source:D:¥sources¥sxs /LimitAccess
```

---

これで、WindowsUpdate 等を経由せずに、.NET Framework 3.5 をインストールできます。

ここまでの作業をやっても、.NET Framework 3.5 がインストールできない場合や、管理者権限に昇格できない場合、インターネットからダウンロードできないなどの場合は、パソコンを管理している担当者、ネットワーク接続を管理している担当者などへお問い合わせ頂き、必要な管理者権限やネットワーク接続が許可されているかなどを確認してください。

以上